チルソクの夏（2003）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　青春　ロマンス
製作国　日本
色彩　Color
時間　114分
初公開日 2004/04/17
公開情報 プレノンアッシュ

【キャッチコピー】
ブチ　会いたい。
遠い昔、メールや携帯なんかなかった時代。私たちは彼と、一年に一度必ず再会すると約束した。

【解説】
　70年代後半の下関を舞台に、日韓高校生の淡い恋と友情を描いた青春ドラマ。両国の関係が現代ほど親密でなかった時代を背景に、17歳の日本人女子高生と韓国人高校生が様々な障害を乗り越え、１年後の七夕の再会を夢見る姿を瑞々しくノスタルジックに綴る。監督は自身下関出身でもある「陽はまた昇る」「半落ち」の佐々部清。なお、タイトルのチルソクとは韓国語で七夕のこと。
　1977年夏。姉妹都市である下関と韓国・釜山は親善事業として関釜陸上競技大会を毎年交互に開催していた。長府高校の陸上部員・郁子は、この年、下関側選手の一人として釜山での大会に出場する。そこで、同じ高跳び競技に出ていた釜山の高校生・安大豪と出会う。帰国前夜、安は戒厳令中にもかかわらず、郁子の宿舎まで会いに来てくれた。郁子はそんな安に淡い恋心を抱き、“来年のチルソク（七夕）に再会しよう”と約束を交わす。携帯もメールもない時代、日韓にまたがる恋は前途多難。それでも郁子の初恋をなんとか実らせようと親友たちも懸命に後押しするのだった…。

【クレジット】

監督	佐々部清		
プロデューサー	臼井正明		
脚本	佐々部清		
撮影	坂江正明		
美術	若松孝市		
音楽	加羽沢美濃		
主題歌	イルカ		『なごり雪』（2002年韓国語バージョン）
照明	渡辺三雄		
出演	水谷妃里	遠藤郁子	
	上野樹里	杉山真理	
	桂亜沙美	藤村巴	
	三村恭代	木川玲子	
	淳評	安大豪	
	山本譲二	郁子の父	
	高樹澪	26年後の郁子	
	イルカ		（特別出演）
	夏木マリ　Mari Natsuki		
	谷川真理		
	金沢碧		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.